

|             |   |        |         |
|-------------|---|--------|---------|
| カリキュラム区分    | 高品質ワイン製造  | 新ブランド化 | 国際競争力強化 |
| 授業科目名       | デザイン学 (ブランディング学含む)  |        |         |
| 担当教員名       | 樋口 光仁 ( (株) ネオスペース )  |        |         |
| 開講学期        | 前期 ・ 後期 の別  | 授業時間数  | 5時間     |
| 授業の目的       | 農業・食品業の地域ブランド化を目指す戦略を修得する。本講義では、山梨県の主要産業であるワイン産業の先進的取り組みを例に、ワインボトルのラベルのデザインやキャッチコピーに関するデザイン学を修得する。  |        |         |
| 授業の概要       | 本授業では、甲州種などの地域のブドウの特徴を知るだけでなく、グローバルにブランド戦略を展開するうえで必要な知識としてデザインを教授する。  |        |         |
| 授業の到達目標     | 国際競争力を獲得するために必要なラベルのデザインやキャッチコピーとは何かを理解する。地域食品の消費者に対し、その食品のコンセプト、特徴などを説明することができる。   |        |         |
| 授業の方法       | 講義と実技を兼ねた授業方式   |        |         |
| 講義内容        | <u>第1回：デザインを学ぶということ (概論) (実務家1時間)</u><br><u>第2回：パッケージデザインを行う上での注意点 (実務家1時間)</u><br><u>第3回：パッケージデザイン作成 (実務家1時間)</u><br><u>第4回：キャッチコピーの重要性について (実務家1時間)</u><br><u>第5回：キャッチコピーの作成 (実務家1時間)</u> |        |         |
| 成績評価の方法評価基準 | 発表内容 (20%) : テーマを決めて発表会を行い、基礎理論を理解しているか、事例解析を有効に活用しているかで評価する。<br>小テスト/レポート (80%) : 地域食品のブランド化についての理解度を評価する。   |        |         |
| 教科書         | 教員が都度、用意する。   |        |         |
| 参考図書        | 教員が都度、用意する。   |        |         |
| その他         | [必要知識・準備]<br>ブドウ栽培、ワイン醸造及び官能評価の基礎知識が必要である。ワインをブランド化するためのデザインの基礎。  |        |         |